

1 県北部地帯における枝豆有望品種の特性
(農試県北分場)

枝豆用として16品種について、食味、品質、収量等を重点に
諸特性を調査した結果、早生種キタノミネ、中生種ユキムスメ、
晩生種が夕鶴が有望と認められた。

(1) 技術内容

表1 枝豆品種の生育・収量調査

熟期	項目 品種名	開花 期月日	収 穫 期 月日	有 効 莢 数 個/株	収 穫 量 kg/a (枝豆重)	有 効 百 莢 重g	倒 伏 程 度	品 質	評 価	概 評	食 味	成 熟 期 月日
早 生	(比)サッポロミドリ	7.8	8.15	25.4	75.1	222.6	無~微	○	△	莢数少く低収・品質良・大莢	◎	9.14
	むすだれ枝豆	7.7	8.17	35.2	87.5	209.0	無	○	○	莢数多く多収・中莢品質良	○	9.16
	キタノミネ	7.10	8.20	43.0	100.0	185.1	無~微	△	◎	莢数多く極多収・小莢・品質中	-	9.15
中 生	(比)ユキムスメ	7.15	8.22	43.4	97.5	223.2	少	○	◎	中莢・莢数多・多収品質良	◎	9.17
	美園グリーン	7.14	8.20	46.2	93.4	203.0	少	◎	○	小莢・やや低収・高品質	-	9.17
	ふくら枝豆	7.14	8.23	41.5	102.5	228.7	微	◎	○	中莢・多収・高品質年次差ある	○	9.19
	ユウヒメ	7.15	8.25	33.5	100.2	280.2	微	△	○	極大莢・多収・品質中	-	9.22
	大勝白毛	7.17	8.26	33.7	96.7	266.3	微	△	○	" "	-	9.23
中 晩 生	(比)三河島	7.23	8.26	54.5	84.1	195.6	中~多	△	△	小莢・莢数多・年次により多収	◎	9.22
	東京八重成	7.24	8.31	44.5	93.8	250.7	多~甚	△	○	大莢・多収・品質中伏易	◎	9.24
	白鳩1号	7.12	8.31	48.2	90.2	219.0	少	○	◎	中莢・莢数多・やや多収・品質良	-	9.25
晩 生	(比)鶴ノ子	7.21	9.7	41.3	83.9	242.2	多	△	○	中莢・莢数多・やや多収・品質中	△	10.4
	緑光2号	7.21	9.4	37.6	89.2	267.6	中	△	○	大莢・多収・品質やや劣る。	-	10.3
	ゆうずる	7.19	9.5	39.1	89.1	267.6	中~多	△	○	" "	◎	10.2
	夕鶴	7.21	9.6	42.1	100.0	281.2	中~多	△	◎	極大莢・極多収・品質中	△	10.3
	ユウヅル	7.21	9.6	39.7	92.7	267.3	中~多	△	○	大莢極多収品質やや劣る	-	10.4

(2) 指導上の留意事項

- 1) 概して早生~中生種が安定しているが、早期に生育量を確保するためにはマルチ栽培がよい。
- 2) 病虫害防除については徹底をはかること。

とくに、大粒品種の出芽遅延、出芽不良及びアブラムシ感染によるダイズわい化病について留意すること。

3) 熟期別に異なる品種を計画的に作付することは、労働配分の調整にも役立ち作業上有利である。

備考

表2 供試品種及び導入先

導入先	品 種 名
雪 印 種 苗	サッポロミドリ・キタノミネ・美園グリーン・ユキムスメ・白雪・ゆうづる
協 和 種 苗	大勝白毛・東京八重成・夕鶴・鶴ノ子
坂 田 種 苗	三河島・鶴の子
日 本 農 林 社	むすだれ枝豆
カネコ種苗	極早生ふくら・ふくら枝豆・白鳩1号・緑光2号
渡辺採種場	育成7号・育成8号
原育種園	えぞみどり枝豆
佐藤政行種苗	雪の下
北海道立中央農試	ユウヒメ・ユウヅル